

## 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会 福祉系部会 議事録

### 1. 開催日時

令和元年7月30日(火) 午後1時30分～午後4時

### 2. 開催場所

奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館4階 会議室(1)

### 3. 出席者

福祉系部会委員(深水委員、宗像委員、山本委員)  
施設所管課(障害福祉課、公園緑地課)  
事務局(行政経営・ファシリティマネジメント課)  
傍聴者4名

### 4. 議事

- (1) 部会長選出
- (2) 指定管理者の運営状況の評価について
  - ①障害者総合支援センター・福祉住宅体験館・県営福祉パーク  
【社会福祉法人奈良県社会福祉事業団】
  - ②心身障害者福祉センター(歯科衛生診療所)  
【一般社団法人奈良県歯科医師会】
  - ③聴覚障害者支援センター【一般社団法人奈良県聴覚障害者協会】
- (3) 令和2年度評価委員会に向けた見直しについて

#### ○配付資料

##### 次第

資料1 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会福祉系部会委員名簿

資料2 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会規則

資料3 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会 傍聴要領

資料4 奈良県情報公開条例(第7条抜粋)

資料5 令和元年度福祉系部会評価対象施設一覧

資料6 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会による評価の取り決め

資料7 令和2年度実施予定の評価(令和元年度評価)に向けた評価項目の見直しについて

### 5. 議事概要

- (1) 部会長選出  
○委員の互選により、深水委員を福祉系部会の部会長に選出
- (2) 指定管理者の運営状況の評価について  
○指定管理者ごとに平成30年度の運営状況について評価を実施  
○指定管理者の評価については次のとおり

社会福祉法人 奈良県社会福祉事業団

【管理施設:障害者総合支援センター・福祉住宅体験館・県営福祉パーク】

●総合評価「**妥当**」

(評価に対するコメント)

- ・利用者数の減少に伴い、利用料金収入も減少しており、赤字の状態が続いている。
- ・新たな取組として、人工呼吸器常時装着児・者の受け入れに向けた設備整備等を進めており、新規利用者確保に努めている。

(指摘・提言)

- ・収益増に向けた取組や管理費用の節減に努めているが、赤字幅が拡大していることから、収支バランスがとれるよう抜本的な対策を検討されたい。

一般社団法人 奈良県歯科医師会

【管理施設：心身障害者福祉センター（歯科衛生診療所）】

●総合評価「**優秀**」

(評価に対するコメント)

- ・予防ケアを重視することで、重症化する前での治療が可能となり、一人当たりの受診回数の削減が図られ、実利用者数の増加に繋がっている。
- ・事故等の発生なく、安全を最優先とした運営がなされている。
- ・利用者の満足度は高い値で維持されている。

(指摘・提言)

なし

一般社団法人 奈良県聴覚障害者協会

【管理施設：聴覚障害者支援センター】

●総合評価「**妥当**」

(評価に対するコメント)

- ・適正に実施されている。
- ・手話通訳者等の派遣については、断ることなく派遣対応できている。

(指摘・提言)

- ・新たに取り組まれた啓発普及事業（県民に対して「手話」に触れる機会の提供）については、非常に意義深い取組であり、参加者を増やすよう努められたい。
- ・手話通訳者等の派遣ニーズが高まっていることから、引き続き、人材の養成に取り組まれたい。

(3) 令和2年度評価委員会に向けた見直しについて

○各委員より意見を聴取

以上